

第 91 回運輸政策セミナー 開催のご案内

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび運輸総合研究所におきましては、「第 91 回運輸政策セミナー」を開催することとなりました。

つきましては、皆様のご参加を賜りますようご案内申し上げます。また、ご関心をお持ちの方々に広くご周知頂ければ幸いです。

ご参加に当たりましては、大変恐縮ですが、申込み専用 URL からお申込み頂きますようお願い申し上げます。

敬具

記

○第 91 回運輸政策セミナー

日 時：2023年11月17日（金）14：00～16：40

会 場：ベルサール御成門駅前およびオンライン配信（Zoom ウェビナー）

テーマ：どうなる？今後の交通系キャッシュレス決済 ～鉄道事業者の戦略～

1. 講演「IC乗車券の開発導入と今後の展望」

講 師：椎橋 章夫 JR 東日本メカトロニクス株式会社 名誉顧問

（地方公共団体情報システム機構（J-LIS） 理事長）

2. 報告「海外の交通系キャッシュレス決済の事例」

報 告 者：渡邊 洋輔 運輸総合研究所 研究員

3. パネルディスカッション

コーディネーター：多田羅政和 株式会社電子決済研究所 代表取締役社長・電子決済マガジン 編集長
（一般社団法人 ID 認証技術推進協会（JICSAP） 事務局長）

パネリスト：濱 貴之 東日本旅客鉄道株式会社マーケティング本部

戦略・プラットフォーム部門 システムユニット マネージャー

稲葉 弘 東急電鉄株式会社 広報・マーケティング部 統括部長

中村 活裕 近畿日本鉄道株式会社 総合企画本部 企画推進部長

兼務 鉄道本部 企画統括部 営業企画部長

谷本 晃久 南海電気鉄道株式会社 公共交通グループ 鉄道事業本部 統括部 課長

北野 公一 大阪市高速電気軌道株式会社 交通事業本部 電気部長

参加費：無料

お申込み：下記の URL よりお申し込みください

<https://krs.bz/jterc/m/semi231117>（申込期限：11月15日（水）まで）

※会場への来場参加は定員に達したため、締め切りました。

なお、オンライン参加については直前まで受け付けております。



●概要

国内の交通系キャッシュレス決済として、非接触 IC カードの Suica が 2001 年に関東で利用開始された。非接触 IC カードは、利用者の利便性向上や事業者の業務効率化等に繋がり、多くの地域で普及し、交通インフラとして定着している。一方、インバウンドの増加に伴い、IC カードを持たない乗客の利用が多く見込まれる路線などでは、改札機にクレジットカードをかざすことによって乗降可能な方式を採用している事業者もある。また、QR コードを利用した方式の導入や顔認証による改札機の実証実験を行っている事業者もある。本セミナーでは、交通系キャッシュレス決済の開発と導入を推進された椎橋様の基調講演とともに、関東・関西の鉄道事業者による最新の取り組み事例も踏まえつつ、今後のキャッシュレス決済について考察する。

○主な SDGs 関連項目



●登壇者のご紹介

基調講演：椎橋 章夫 JR 東日本メカトロニクス株式会社 名誉顧問
(地方公共団体情報システム機構 (J-L I S) 理事長)

「IC 乗車券の開発導入と今後の展望」

2001 年にサービスを開始した IC 乗車券 Suica は社会生活に必要な「社会インフラ」となった。鉄道事業の構造改革だけでなく、お客様の生活スタイルをも革新し、現在も進化を続けている。Suica 導入の背景、意義、今後の展望などを時系列的に考察し「IC 乗車券 Suica」の本質を明らかにする。

(ご経歴)

1976 年 埼玉大学工学部卒業
同年 日本国有鉄道入社
1987 年 東日本旅客鉄道株式会社 入社
2006 年 東京工業大学 博士課程卒業(工学博士)
2013 年 JR 東日本メカトロニクス株式会社 代表取締役社長
2023 年 同 名誉顧問 (現職)
2023 年 地方公共団体情報システム機構 理事長(現職)

(受賞歴)

2023 年 国土交通大臣表彰：交通文化賞 受賞
2023 年 文部科学大臣表彰：科学技術賞 (開発部門) 受賞

(著書)

- ・IC カードと自動改札 (成山堂)
- ・Suica が世界を変える (東京新聞)
- ・ペンギンが空を飛んだ日(交通新聞)



●**報告：渡邊 洋輔** 運輸総合研究所 研究員

(経歴)

2008年に日本信号株式会社に入社。2011年より国際事業部にて、鉄道の自動料金収受(AFC)システム/信号システムの他、道路交通システム等の海外向け営業を担当。台湾駐在を経て、日本に帰国後は、タイ・インドネシア・フィリピンの他、中国・韓国などの各国案件の営業及びプロジェクト管理に従事。2023年より現職。

2008年 北海道大学工学部機械工学科 卒業

2008年 日本信号株式会社 入社

2008年 同 ビジヨナリービジネスセンターMEMS 事業推進部

2011年 同 国際事業部 台湾駐在

2015年 同 国際事業部 国際営業部

2023年 一般財団法人 運輸総合研究所 出向



●**J-デザイナー：多田 羅 政和** 株式会社電子決済研究所 代表取締役社長・電子決済マガジン 編集長
(一般社団法人 ID 認証技術推進協会 (JICSAP) 事務局長)

(ご経歴)

1995年、明治大学文学部英米文学科を卒業。書店、出版社勤務などを経て、2009年に電子決済やICカード技術、ID認証技術などに関連したビジネスを手がける調査・研究機関として、電子決済研究所を設立。クレジットカード、電子マネーに代表される電子決済業界で、20年以上に渡り取材・執筆、調査、コンサルティングなどの事業に従事する。

「現金のない世界」の早期実現と、キャッシュレス社会を応援する情報メディア「電子決済マガジン」の編集長として、日々業界情報の発信も行う。2011年からは一般社団法人ID認証技術推進協会(JICSAP)の事務局長も務める。

著書(共著)・寄稿に、『電子決済総覧 2019-2020』(電子決済研究所/山本国際コンサルタンツ/インフキュリオンカード・ウェブ編集部、2019年9月)、『インターネット白書 2023』(インプレスNextPublishing、2023年2月)など。



●**パネリスト：濱 貴之** 東日本旅客鉄道株式会社

マーケティング本部 戦略・プラットフォーム部門 システムユニット マネージャー

(ご経歴)

1999年東京大学工学部機械工学課卒業、2001年東京大学大学院工学系研究科産業機械工学専攻修了。

2001年に東日本旅客鉄道株式会社に入社後はインハウスエンジニアとして主にSuica各種サービス(JALカードSuica、定期付きビュースイカ、イベント用簡易Suica改札機、車内補充券発行機、新幹線eチケット等)の企画・設計・リリース業務に従事した他、QRコード乗車券の企画・全体システム設計などの他の出改札業務にも従事、2019年10月には出改札機器の消費税率改正を担当。その他にも情報システムの投資判断業務や、データ分析組織の立上げ、クラウド型CBM用データセンターの企画、駅機械設備の施工・管理業務なども担当してきた。

現在は新しいSuicaサービスの実現に向け、新たなサービスの検討、およびシステム構想を担当している。



●パネリスト：稲葉 弘 東急電鉄株式会社 広報・マーケティング部 統括部長

(ご経歴)

1992年 早稲田大学政治経済学部政治学科卒業

東京急行電鉄株式会社(現・東急株式会社)入社

東横線中目黒駅等での1年強の現業勤務の後、10年以上、財務部門に従事。

2004年以降、クイーンズスクエア横浜やたまプラーザ駅の東急系商業施設にて総支配人として従事後、同社にてリテール事業戦略策定に関わるなどリテール部門・マーケティング部門に10年ほど従事。

2013年度以降、経営企画室・社長室等にて渋谷再開発事業のソフト面を中心とする全体戦略策定やインバウンド施策推進、観光事業開発、特命事項、ウェルネス事業企画、等に従事。

2021年3月 事業構想大学院大学 事業構想研究科 事業構想専攻 修了

2022年11月より現職。MPD(事業構想修士)・SC経営士。



●パネリスト：中村 活裕 近畿日本鉄道株式会社

総合企画本部 企画推進部長 兼務 鉄道本部 企画統括部 営業企画部長

(ご経歴)

1998年 大阪市立大学法学部卒業

1998年 近畿日本鉄道株式会社(現近鉄グループホールディングス)入社
運輸部門に配属

2002年 運輸営業システム担当

2003年 遠隔監視システムの改良・導入拡大、出札窓口の自動機への移行促進

2005年 大学と連携した通学定期券WEB予約システム開発・導入(特許取得)

2007年 ICカードシステム開発・導入

2011年 集中型遠隔監視システムの開発・導入

2012年 IC定期システム開発・導入

交通系ICカード全国相互利用対応開発・導入準備

特急予約システムリニューアル

2012年 けいはんな学研都市の公益財団法人

都市計画/都市内立地機関の交流支援/スタートアップ支援

国プロ立ち上げ

2016年 広報部(報道、ロケーションサービス、社内誌、CS)

2018年 鉄道本部 企画統括部 営業企画部

2022年 現職



●パネリスト：谷本 晃久 南海電気鉄道株式会社 公共交通グループ 鉄道事業本部 統括部 課長
(ご経歴)

2002年南海電気鉄道株式会社に入社。信号・通信の現業部門に配属になり、交通系ICカード対応の駅務機器の現地設置工事を担当。

2008年に駅務機器の保守業務を行っている南海ビルサービス(株)に出向。

2010年に現業部門の職場長、鉄道営業本部電気課課長補佐、IT推進部課長、鉄道営業本部施設部課長を経て、2021年から現職。



●パネリスト：北野 公一 大阪市高速電気軌道株式会社 交通事業本部 電気部長
(ご経歴)

1996年3月 大阪市立大学大学院 工学研究科 応用物理学修了

1996年4月 大阪市採用 (交通局配属)

2019年4月 大阪市高速電気軌道株式会社 鉄道事業本部電気部電気企画課長

2021年4月 同 交通事業本部安全推進部安全推進課長

2022年4月 同 交通事業本部電気部長



運輸総合研究所は日本財団の助成を受けて活動を行っております。

Supported by  日本財団 THE NIPPON FOUNDATION

お問合せ：一般財団法人運輸総合研究所 (担当：渡邊、菅井)

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-18-19(UD神谷町ビル)

TEL: 03-5470-8415 FAX: 03-5470-8401

E-mail: collo@jttri.or.jp

HP: <https://www.jttri.or.jp/>